

変革の時代の経営を考える

第9回目となる『実学サロン』の案内を致します。講師は毎回、校友です。社会で活躍する校友や在校生にとって、ビジネス経験や研究活動の経験を聞くことは、大変に楽しく有意義なことであります。魅力的な研究開発活動、エンジニアリングや効率的なマネージメントは、その道で体得された方に聞くのが一番です。すでに8回の実学サロンを実施し、「エンジニアリングを学ぶ先輩の取り組み姿勢が分かる良い企画である」「色々な種類の実学を進めて下さい」との評価を得ています。

今回の講師は、四国高知に本社がある兼松エンジニアリング(株) (東証2部上場) に勤務し、技術の兼松と言っても”ハイテク” 集団ではなく”ローテク” をベースに経験を積み上げてきた技術者の集団を経営者として、環境整備機器では国内トップメーカーに育ててきた実績を持ちます。

講演会終了後に校友倶楽部で懇親会も予定されています。皆さまお誘い合わせの上、ご参加下さい。お待ちしております。

芝浦工業大学校友会 会長 鈴見 健夫
副会長・総務広報委員長 泉澤 定雄

□テーマ 高知発・ものづくり企業のおもしろさ

山口 隆士(やまぐち たかし)

兼松エンジニアリング(株) 代表取締役会長、
昭和43年機械工学第2学科

- 日時: 2014年2月28日(金) 18:30~20:00 (講演60分、質疑30分)
- 場所: 芝浦工業大学芝浦キャンパス内
〒108-0023 東京都港区芝浦3-9-14
【アクセス】 JR山手線・京浜東北線田町駅芝浦口から徒歩3分
都営地下鉄三田線三田駅から徒歩5分
(http://www.shibaura-it.ac.jp/about/campus_shibaura.html)
- 参加費: 無料 (但し、懇親会参加者: 2,000円、講座終了後、懇親会を開きます)
- 定員: 50名
- 申込方法: FAX(03-5445-9635)
またはEメール(sitfriends@shibaura-koyu.jp)にて、氏名、所属、住所、電話番号、Eメール、卒業学科・年次および懇親会参加・不参加を明記して、お申し込み下さい。
- 主催: 芝浦工業大学校友会

芝浦工業大学校友会

第9回 実学サロン

●日時:2014年2月28日(金)18:30~20:00

●場所:芝浦工業大学 芝浦キャンパス内教室(東京都港区芝浦)

●講演概要

兼松エンジニアリング株式会社は本社を高知県高知市に置き、主に強力吸引作業車、高圧洗浄車、汚泥脱水機などの製造範囲の特殊車両の製造、販売を手掛けている。「エンジニアリング会社」「技術の兼松」と言っても”ハイテク”集団ではなく”ローテク”をベースに経験を積み上げてきた技術者の集団と言われる。経験を大切にしながら新しい事に挑戦する活動力の源泉はユーザーニーズにある。常に技術を通じて社会や人々に貢献し、四国の土佐にあって土佐にない企業であり続けてきた。2013年には「高効率マイクロ波減圧精油抽出装置」で新機械振興賞(一般財団法人機械振興協会)を受賞した。山口会長の顧客の求める技術の開発への取り組みと経営について『高知発環境整備機器の国内トップメーカー、海外にも進出』というテーマで経験に基づいた話をしてもらう。

[芝浦工業大学 芝浦キャンパスの地図]



【講師略歴】

山口 隆士 (やまぐち たかし) 氏

1968年3月機械工学科第2学科卒、
同年4月(株)セツ板紙入社(尼崎市)、
69年9月郷里高知の(株)ヤマサに入社し、機械、プラント販売、
77年6月兼松エンジニアリングに出向、
79年8月兼松エンジニアリングに入社、
81年9月東京営業所に転勤、
1991年11月取締役役に就任し、現在に至る。
代表取締役会長(現在)。

<アクセス>

JR山手線・京浜東北線「田町駅」芝浦口から徒歩3分
都営地下鉄・三田線・浅草線「三田駅」から徒歩5分

<申し込み> 下記項目に記入の上、FAXまたはeメール(sitfriends@shibaura-koyu.jp)でお申し込み下さい。

- 氏名: _____ ●所属: _____
- 住所: _____
- 卒業学科: _____ ●卒業年次: _____
- 電話番号:(____) _____ - _____ ●eメール: _____
- 懇親会:[参加、不参加](該当するところに○を付けてください) 講座終了後、1時間程度の懇親会を開きます。

芝浦工業大学校友会事務局 〒108-0023 東京都港区芝浦3-9-14

TEL:03-5445-9634 FAX:03-5445-9635

お申込

FAX:(03) 5445-9635